

化学品の名称	メカモールドクリーンMC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

化学品の名称	:	メカモールドクリーンMC-1
製品コード	:	C-a023
会社名	:	日本メカケミカル株式会社
住所	:	愛知県豊川市穂ノ原3丁目2番23
電話番号	:	(0533) 84-3245
緊急連絡電話番号	:	(0533) 84-3245
FAX番号	:	(0533) 84-3429
電子メールアドレス	:	collect@nichi-mecha.co.jp
推奨用途と使用上の制限	:	水溶性脱脂洗浄剤

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性／引火性ガス	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	分類対象外
支燃性／酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類できない
可燃性固体	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	区分外
自然発火性固体	分類対象外
自己発熱性化学品物質	区分外
水反応可燃性化学品	分類対象外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	分類対象外
有機過氧化物	分類対象外

健康に対する有害性

金属腐食性物質	分類できない
急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵）	分類対象外
急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分1
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回ばく露）	区分2（神経、肝臓、呼吸器）
特定標的臓器／全身毒性（反復ばく露）	区分2（神経、精巣、消化管、肝臓、腎臓、呼吸器、副腎、骨髄、脾臓）

化学品の名称	カモルト®クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

環境に対する有害性	吸引性呼吸器有害性 水生環境有害性・急性 水生環境有害性・慢性 オゾン層への有害性	分類できない 分類できない 分類できない 分類できない
ラベル要素		
絵表示又はシンボル	: 腐食性 健康有害性	
注意喚起語	: 危険	
危険有害性情報	: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 吸入するとアレルギー、ぜん息又は呼吸困難を起こすおそれ アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 臓器（神経、肝臓、呼吸器）の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（神経、精巣、消化管、肝臓、腎臓、呼吸器、副腎、骨髄、脾臓）の障害のおそれ	
注意書き	: 【安全対策】 ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 取り扱い後は手や顔をよく洗うこと。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 この製品を使用するときには飲食又は喫煙をしないこと。 【応急措置】 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 皮膚刺激又は発疹が生じた場合：医師の診断／手当を受けること。 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。 呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。 気分が悪いときは医師の診断／手当を受けること。 【保管（貯蔵）】 施錠して保管すること。 【廃棄】 内容物／容器を国際、国、都道府県、又は市町村の規則に従って廃棄すること。	

【3. 組成、成分情報】

単一製品・混合物の区別 : 混合物
 成分及び含有量

化学名 又は一般名	濃度 (%)	CAS 番号	官報公示 整理番号		PRTR 法	労働安全 衛生法	毒物劇物 取締法
			化審法	安衛法			

化学品の名称	カモルト®クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

水酸化ナトリウム	1～2	1310-73-2	(1)-410		非該当	表示・通知	非該当
2-アミノエタノール	0.5～1	141-43-5	(2)-301		1種	表示・通知	非該当
界面活性剤	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
ビルダー	非公開	非公開	既存	既存	非該当	非該当	非該当
水	非公開	7732-18-5	—	—	非該当	非該当	非該当

不純物及び安定化添加物 : 情報なし

【4. 応急措置】

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水／シャワーで洗うこと。皮膚刺激又は発疹が生じた場合は医師の診断／手当を受けること。
- 目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。速やかに医師の手当を受けること。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状 : 吸入：咽頭痛、咳、頭痛、息切れ
皮膚：発赤、痛み、皮膚熱傷、水疱
眼：発赤、痛み、重度の熱傷
経口：腹痛、灼熱感、ショック又は虚脱
肺水腫の症状は2～3時間経過するまで現れない場合が多く、安静を保たないと悪化する。したがって、安静と経過観察が必要不可欠である。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は可能な限り適切な保護具（ゴム手袋・密閉ゴーグル等）を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 症状に応じて対症的に治療する。

【5. 火災時の措置】

- 消火剤 : 周辺火災時、全ての消火薬剤の使用可。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 燃焼ガスには、一酸化炭素、窒素酸化物等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
- 特有の消火方法 : 周辺火災の場合の処置は次による。
1. 容器を安全な場所へ移動する。
2. 移動不可能な場合は、容器を破損しないように注水し、冷却する。
3. 消火水や希釈水の流出による汚染に留意する。
- 消火を行なう者の保護 : 消防活動の際には風上から行き、必ず空気呼吸器・防護服を着用する。

化学品の名称	カモルト®クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

【6. 漏出時の措置】

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際には目・皮膚・衣服との接触を避けるため、必ず保護具（ゴム手袋・密閉ゴーグル・空気呼吸器等）を着用する。多量の場合、人を安全な場所へ退避させる。必要に応じた換気を確保する。
- 環境に対する注意事項 : 河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : ウェス等で拭き取り、可能な限り集めて空容器に回収する。残りを水で洗い流し、汚水は排水処理を行う。
- 二次災害の防止策 : 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。漏出物の上をむやみに歩かない。排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- 取扱い
- 技術的対策 : 容器を転倒させたり、衝撃を与えるなどの粗暴な取り扱いはしないこと。
使用後、容器は必ず密閉すること。
目・皮膚・衣服との接触を避けるため、適切な保護具を着用すること。
取扱い後は、洗顔及び身体を洗浄すること。
局所排気装置・全体換気については8. 暴露防止及び保護措置を参照。
- 安全取扱注意事項 : ハロゲン類・強酸類・酸化性物質・アンモニウム塩との接触を避けること。
- 保管
- 安全な保管条件 : 異物混入のないよう、密封して保管すること。
ハロゲン類・強酸類・酸化性物質、アンモニウム塩との同一場所での保管を避けること。
直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管すること。
施錠して保管すること。
- 安全な容器包装材料 : 保管に用いる容器包装材料は、ステンレス・ポリエチレンを推奨する。

【8. 暴露防止及び保護措置】

- 許容濃度 [水酸化ナトリウム] : 日本産業衛生学会（2012年度版）2.0 mg/m³
ACGIH（2012年度版）
TLV-STEL 2.0 mg/m³
- [2-アミノエタノール] : 日本産業衛生学会（2005年度版）7.5 mg/m³
ACGIH（2005年度版）
TLV-TWA 3.0 mg/m³
- 設備対策 : 換気の確保。冷乾燥場所での保管・取り扱いを行う。
- 保護具
- 呼吸器の保護具 : 空気呼吸器
- 手の保護具 : ゴム手袋
- 目の保護具 : 密閉ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : ゴム製前掛け

化学品の名称	カモルト [®] クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

【9. 物理的及び化学的性質】

外観	:	無色透明液体
臭い	:	微臭
臭いのしきい (閾) 値	:	データ無し
pH	:	13.5
融点/凝固点	:	データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	:	非該当
引火点	:	非該当
蒸発速度	:	非該当
燃焼性 (固体、気体)	:	非該当
燃焼又は爆発範囲 (上限、下限)	:	非該当
蒸気圧	:	非該当
蒸気密度	:	非該当
比重 (15℃)	:	1.06 g/cm ³
溶解度	:	水に可溶
n-オクタノール/水分配係数	:	非該当
自然発火温度	:	非該当
分解温度	:	データ無し
粘度 (15℃)	:	1.9 mPa·s

【10. 安定性及び反応性】

化学的安定性	:	安定
危険有害反応可能性	:	ニトリル類・亜硝酸と接触・混合する場合、特殊な条件のもとでの脱アルキル化によりニトロソアミンが生ずる。ニトロソアミンは動物実験で発がん性であると立証されている。
避けるべき条件	:	加熱
混触禁止物質	:	ハロゲン類・強酸類・酸化性物質・アンモニウム塩
危険有害な分解生成物	:	熱分解で一酸化炭素、窒素酸化物を生じる。

【11. 有害性情報】

急性毒性 [水酸化ナトリウム]	:	LD ₅₀ 325 mg/kg (ウサギ経口)
[2-アミノエタノール]	:	LD ₅₀ 3,320 mg/kg (ラット経口)
	:	LD ₅₀ 1,000 mg/kg (ウサギ経皮)
皮膚腐食性/刺激性	:	[水酸化ナトリウム] 区分1、[2-アミノエタノール] 区分1A
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	:	[水酸化ナトリウム] 区分1、[2-アミノエタノール] 区分1
呼吸器感作性	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 区分1
皮膚感作性	:	[水酸化ナトリウム] 区分外、[2-アミノエタノール] 区分1
生殖細胞変異原性	:	[水酸化ナトリウム] 区分外、[2-アミノエタノール] 区分外
発がん性	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 分類できない
生殖毒性	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 区分2
特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)	:	[水酸化ナトリウム] 区分1 (呼吸器系)、[2-アミノエタノール] 区分1 (神経系、肝臓)
特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 区分1 (神経系、精巣、消化管、肝臓、腎臓、呼吸器)
吸引性呼吸器有害性	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 分類できない

化学品の名称	カモルト [®] クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

【12. 環境影響情報】

生態毒性	:	(水生環境有害性・急性) [水酸化ナトリウム] 区分3、[2-アミノエタノール] 区分2 (水生環境有害性・慢性) [水酸化ナトリウム] 区分外、[2-アミノエタノール] 区分外
残留性／分解性	:	微生物による分解性は低い。
生体蓄積性	:	現在までのところ有用な情報無し。
土壤中の移動度	:	現在までのところ有用な情報無し。
オゾン層への有害性	:	[水酸化ナトリウム] 分類できない、[2-アミノエタノール] 分類できない
他の有害影響	:	排出規制 (pH・COD・BOD・油分・窒素)

【13. 廃棄上の注意】

残余廃棄物	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。
汚染容器・包装	:	都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。投棄禁止。

【14. 輸送上の注意】

国際規制		
国連番号	:	非該当
品名	:	非該当
国連分類	:	非該当
容器等級	:	非該当
海洋汚染物質	:	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及び IBC コードによるば ら積み輸送される液体物 質	:	非該当
国内規制		
海上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
陸上規制情報	:	非危険物
特別の安全対策	:	容器毎に、栓の締まり具合、漏れの無い事を確認し、容器の転倒・落下・摩擦等損傷が無い様に積み込み、荷崩防止を確実に行う。

【15. 適用法令】

化学物質排出把握管理促進法 (PRT法)	:	第一種指定化学物質 (2-アミノエタノール)
労働安全衛生法	:	労働安全衛生法施行令 名称等を表示すべき危険物及び有害物 (水酸化ナトリウム・2-アミノエタノール) 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (水酸化ナトリウム・2-アミノエタノール)
水質汚濁防止法	:	排水基準を定める総理府令
下水道法	:	施行令
廃棄物の処理及び清掃に関する法規	:	産業廃棄物規制

化学品の名称	カモルト [®] クリーン MC-1
作成日	2015年12月14日
改訂日	2016年 6月 1日

【16. その他の情報】

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。